

## 鋼構造論文集 オンラインジャーナル化・オープンアクセス化についてのお知らせ

2022年6月から開始予定

学術委員会

鋼構造論文集編集小委員会

鋼構造論文集は、1994年に「鋼構造に関する最先端の技術情報は鋼構造論文集を見ればよい」といわれることを目指して発刊されました。(第1号「鋼構造論文集発刊にあたって」より)

学術性のみならず有用性の高い論文すなわち工学性を重視する方針を堅持し、建築・土木分野で広範にわたる論文を募集し、審査してまいりました。結果、2021年3月時点で109号を滞りなく発行し、累計930編を掲載・公表するに至りました。

一方で学術委員会、論文集編集小委員会では本論文集の評価をさらに高めるために、これまでISSN認証の取得、日本学術会議の協力学術研究団体認証、J-Stageへの全文公開(冊子発刊1年以上経過のもの)など、多面的に取り組んできました。

**そしてこのたび、本論文集のさらなる地位向上のため、オンラインジャーナル化およびオープンアクセス化することといたしました。具体的には、発刊形態を紙媒体から電子媒体のみに移行し、購読料は無料といたします。**

開始は、**2022年6月号から**を予定しており、J-stageでの即時公開、購読料の無料化により、閲覧数・引用数の増加を見込み、投稿数の増加につなげていく狙いです。

以降詳細は、随時ホームページ、会誌、メルマガ等でお知らせする予定です。



Cap:1994年に第1号発刊、2006年ISSNコード取得、2021年5月現在109号まで発刊